

浄化槽、耐震補強、共同溝、防火水槽、カルバート、鉄塔基礎などの工事に最適

土留先行工法 アルミギア式ジャッキ内蔵一体型支保工材

つっぱり名人 1210型 1515型

安全、軽量で、作業効率がUP!!
工期の短縮を実現。

● 施工現場事例

橋梁基礎補強工事 [下記サイズを連結]
(W2,973×L3,300×H1,500)



エレベーター基礎工事
(W5,115×L5,600×H2,550)



● 特徴

- 四面一体土留めなので、広い作業スペースが確保できます。
- 地上より設置～撤去が行え土留め先行工法に適合しているので安全、安心です。
- 腹起し(アルミ製)が軽量なので簡単に組立、設置、解体ができます。
- 掘削寸法に応じて、セットするアルミ腹起しの長さを替えて使用することができます。
- 伸縮は、ラチェットレンチ又は、インパクトドライバーを使用して簡単に行えます。
- 重機の稼働時間を少なくすることで、CO²削減などに貢献する環境配慮型の仮設資材です。

浄化槽設置工事 [排水ポンプ付]
(W2,640×L5,180×H2,100)



● 寸法表

※掘削条件に応じて土圧等を考慮し、適切な型式、段数をご選定ください。

つっぱり名人1210型

腹起し長さ	セット時の外寸法	重量(kg)/1本
750mm	1,520mm ~ 1,810mm	39.1
1,000mm	1,770mm ~ 2,060mm	40.9
1,500mm	2,270mm ~ 2,560mm	44.6
2,000mm	2,770mm ~ 3,060mm	48.3
2,500mm	3,270mm ~ 3,560mm	52.0
3,000mm	3,770mm ~ 4,060mm	55.7
3,500mm	4,270mm ~ 4,560mm	59.4
4,000mm	4,770mm ~ 5,060mm	63.1

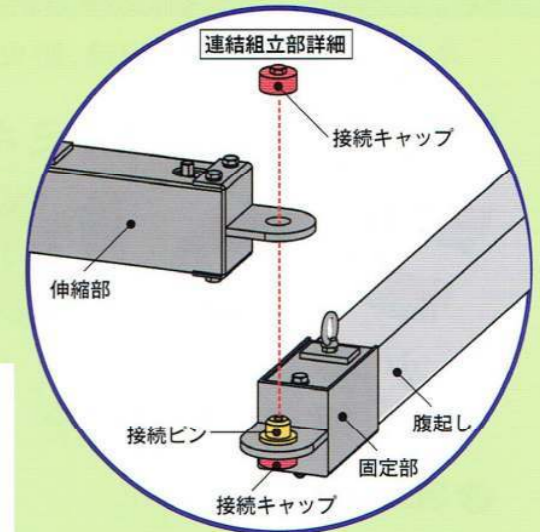
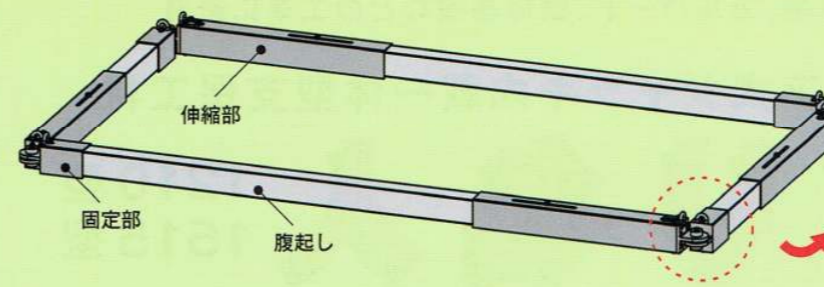
※腹起しの長さが4.0m以上になる場合は、1515型をご選定ください。

つっぱり名人1515型

腹起し長さ	セット時の外寸法	重量(kg)/1本
1,000mm	1,500mm ~ 2,000mm	51.6
1,500mm	2,000mm ~ 2,500mm	56.9
2,000mm	2,500mm ~ 3,000mm	62.2
2,500mm	3,000mm ~ 3,500mm	67.5
3,000mm	3,500mm ~ 4,000mm	72.8
3,500mm	4,000mm ~ 4,500mm	78.1
4,000mm	4,500mm ~ 5,000mm	83.4
4,500mm	5,000mm ~ 5,500mm	88.7
5,000mm	5,500mm ~ 6,000mm	94.0

● 構成図 [1210型]

※イメージ図面のため、実物商品と色が異なります。



●仕様

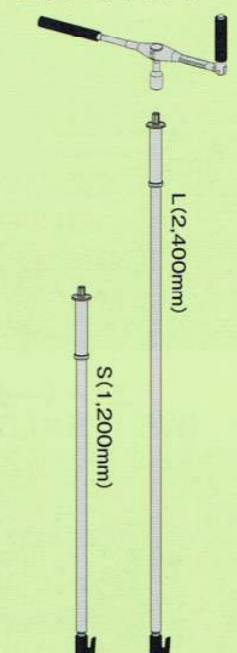
許容軸力: 78.4kN
腹起し材質: A6N01-T5
許容曲げ応力度: 17.3kN/cm² (1770kgf/cm²)
許容せん断応力度: 10kN/cm² (1020kgf/cm²)
ヤング率: 6.86×10³kN/cm² (7×10⁵kgf/cm²)

●仕様



※腹起しの長さが4.0m以上になる場合は、1515型をご選定ください。

●ラチェットレンチ



■作業棒サイズ(S) (L)

注意事項

- ①掘削予定箇所の土質が軟弱で、地下水位が高く等好ましくない場合又は、周辺地域への影響が大きいと予測される場合は工法手順又は安全性を考慮した工事を行ってください。
- ②故障が発生したり、異常のある場合は絶対に使用しないでください。
- ③動荷重が掛からないよう、矢板の背面には、必ず土砂で裏込めを行ってください。
- ④アルミ腹起し取付部は確実にボルト、ナットで固定してください。
- ⑤ねじれ防止、安全の為、水平に設置して使用してください。
- ⑥作業棒、ラチェットレンチ(又はインパクトドライバー)を使用して全方向均等に締付けてください。
- ⑦撤去する場合は、伸縮部を締め圧力の掛かっていない状態で取り外してください。

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

